

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公開番号】特開2003-15236(P2003-15236A)

【公開日】平成15年1月15日(2003.1.15)

【出願番号】特願2002-106067(P2002-106067)

【国際特許分類第7版】

G 03 B 27/50

H 04 N 1/04

【F I】

G 03 B 27/50 A

H 04 N 1/04 105

【手続補正書】

【提出日】平成16年5月10日(2004.5.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

駆動システムと連携して移動経路に沿って移動可能になっているキャリッジ・アセンブリを備える走査システムを準備するステップであって、前記駆動システムには、前記キャリッジが取り付けられた駆動ベルトと、前記駆動ベルトに連動する駆動ベルト・テンション・システムとが含まれているステップと、

前記キャリッジを前記移動経路に沿って収容位置まで移動させるステップであって、前記キャリッジに対して加えられる、前記移動経路に沿う向きの力が、前記駆動ベルト・テンション・システムに伝達されないように前記収容位置が配置されているステップと、
を特徴とする方法。

【請求項2】

移動経路に沿って移動可能になるようにハウ징に取り付けられたスキャナ装置と、前記スキャナ装置と連係し、前記移動経路に沿って前記スキャナ装置を移動させる駆動システムであって、前記スキャナ装置が取り付けられる駆動ベルト、及び、前記駆動ベルトに連動した駆動ベルト・テンション・システムを有する駆動システムと、

前記駆動システムを起動させて前記スキャナ装置を前記移動経路に沿って収容位置まで移動させる、前記駆動システムと連携する制御システムであって、前記収容位置は、前記スキャナ装置に対して加えられる、前記移動経路に沿う向きの力が、前記駆動ベルト・テンション・システムに伝達されないような場所である制御システムと、
を特徴とするスキャナ機器。

【請求項3】

駆動システムと連携して移動経路に沿って移動可能になっているキャリッジ・アセンブリを備えるスキャナ装置を準備するステップであって、前記駆動システムには、前記キャリッジが取り付けられた駆動ベルトと、前記駆動ベルトに連動する駆動ベルト・テンション・システムとが含まれているステップと、

前記キャリッジが前記移動経路に沿って収容位置まで移動するように、前記スキャナ装置の駆動システムを作動させるステップであって、前記キャリッジに対して加えられる、前記移動経路に沿う向きの力が、前記駆動ベルト・テンション・システムに達するのを防ぐように前記収容位置が配置されているステップと、

を特徴とする方法。